



スマイルさん

いいだ

社協情報
あまめで

第71号

ドーン! ドン! 響け「大和魂」 和太鼓ACENB(アッセンビ)

発行月 平成 23 年 12 月
発行
社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
TEL : 0265-53-3040
FAX : 0265-53-3186
HP : <http://www.iidashakyo.or.jp/>
e-mail : is@iidashakyo.or.jp
印刷
龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

- 1面 スマイルさん
- 2面 飯田市の地域包括支援センター
- 3面 ちょっといいお話
- 4面 地域で暮らし、働くために
- 5面 飯田市社会福祉大会
- 6面 善意銀行・読者のコーナー
- 7面 社協会費納入御礼・聴導犬
- 8面 情報コーナー

今は亡き母の励まし ブラジルと日本の架け橋に

「私たちにも大和魂があるんですよ」笑顔で語るのは、ブラジル日系人スポーツ文化協会（ACENB）会長の船橋辰也さん。日本とブラジルの架け橋となるべく、スポーツを通じた日本人との交流やダンスクラブの活動などに関わり、現在も多忙な日々を過ごしています。

来日は二十一年前。体を悪くしていた母親に豊かな暮らしをさせたいと、新たな可能性を求めて日本へ来ました。

「自分は日本人だと思っていたけれど、日本に来たらそうじゃなかった。外国人なんだよね」

かつてのブラジル移民は、現在その子孫を含め、百四十万人以上。ブラジル各地の日本会館では、日本文化（料理や武道など）が伝承され、



で真剣な気持ちで伝わってきた。

日系社会の結束は非常に強いそうです。「喜びも苦しみもみんなで分け合い、みんなで助け合う。一人では何もできないのだから」
船橋さんは、日本とブラジルの文化を子供たちにも伝えたいと考え、和太鼓を学ぶための教室や、「ポルトガル語楽しみ会」という語学教室を開いています。「日本は物を輸出するだけではダメ。文化もそうしないと」日本では少子高齢化の影響で遊休農地が増え、介護現場は人手不足となっています。そんな中、農業や介護の仕事など、外国人住民がもっと活躍できる場がありそうです。「不況で就職の難しい外国人住民が手に職をつけ、自立できれば」と船橋さんは言います。
「ブラジルには色々な人種・文化があるけれど、みんなけんかせず仲良くハッピーだよ」今回のスマイルさんからは、そんな明るさと、前向きで真剣な気持ちで伝わってきた。



飯田市の地域包括支援センターの紹介

●どんなところ？

地域包括支援センターは、高齢者に関する相談や困りごとを受け付ける窓口です。

たとえば・・・高齢者の皆さんの生活上の悩み（虐待・お金の管理・消費者被害など）

- ・介護保険やその他のサービスを利用したい。
- ・体調管理や健康づくりの良い方法を知りたい。 …など。

●社会福祉士、ケアマネージャー、保健師等が協力し、相談者を支援します。

社会福祉士



ケアマネージャー



保健師



ケース1

認知症高齢者が訪問販売で高額の買い物をしてしまった。

↓
ご家族、担当ケアマネージャー、センター職員で話し合い、訪問販売の被害を繰り返さないために、判断能力が不十分な人を援助する「成年後見制度」の利用をご家族に提案し、ご家族が申し立てをした。

ケース2

おばあさんのことでご家族からの相談。最近元気がなく、家に閉じこもりがちになってしまった。

物忘れ、幻聴、幻覚があるとのこと。

↓
センター職員が病院の受診に同行し、薬の処方とデイサービスの利用が始まると、本人は安眠できるようになった。

ケース3

高齢の母親の足腰が弱くなってきた事を心配した娘さんからの相談。

↓
センター職員が「ほいほい呼ぼう教室」（介護が必要にならないように運動する教室）を紹介。教室に参加することで、歩行が安定してきた。

～センター職員のある日のスケジュール～

電話の対応・訪問の準備	相談者宅訪問 (ほいほい呼ぼう教室や介護保険の説明)	デイサービス訪問 (利用の様子の確認)	休 憩	介護保険認定の調査に立ち会う	高齢者のお宅に 実態把握調査のため伺う	利用者宅訪問 最近のご様子を聞く	一日の活動記録 利用者さんや家族、ヘルパーさんやデイサービスなどと連絡をとる
8:30～	10:00～	11:00～	12:00～	13:00～	14:00～	15:00～	16:00～17:30

★お近くの地域包括支援センターにお気軽にご相談ください★



飯田市いいだ地域包括支援センター TEL 0265-56-1595
 飯田市かなえ地域包括支援センター TEL 0265-28-2361
 飯田市かわじ地域包括支援センター TEL 0265-27-6052
 飯田市南信濃地域包括支援センター TEL 0260-34-1066



大切な人の「おいしい」を期待して。

朝夕冷え込む日が多くなってきましたね。大掃除や年賀状の準備と忙しい日々が続きます。実りの秋に収穫した野菜を使った一品です。旬に食べる野菜はおいしい！栄養価が高いー安いーの三拍子揃いです。節電も考え、あったかくいこたつにあたりお茶を一杯、お茶うけにぴったりのレシピです。

シリーズ
その22



ちよつと いいお話

かぼちゃケーキ

【材料】

- ・かぼちゃ…………… 180g
(皮をむいてつぶしておく)
- ・卵…………… 3個
- ・三温糖…………… 120g
- ・サラダ油…………… 90cc
- ・薄力粉…………… 180g
- ・ベーキングパウダー…………… 小さじ2/3
- ・牛乳…………… 75cc
- ・塩…………… 少々

【作り方】

- ①ボールに卵、砂糖を入れ混ぜる。
 - ②①にサラダ油を少しずつ加え、更につぶしたかぼちゃをいれて混ぜる。
 - ③振るった薄力粉、ベーキングパウダーを入れさっくりと混ぜる。
 - ④人肌に温めた牛乳を加える。
 - ⑤型に入れ160℃のオーブンで40分焼く。
- *材料はハンドミキサーで混ぜても良い。



甘酒を使った即席べったら漬け

【材料】

- ・ダイコン…………… 1kg
- ・塩…………… 20g
- ・赤とうがらし…………… 適宜

【漬け汁】

- ・甘酒…………… 300g
- ・湯…………… カップ1/4
- ・塩…………… 小さじ1

【作り方】

- ①ダイコンは皮をむき、縦4つ割りにしてから乱切りにする。
- ②ダイコンに塩をふり、一晚漬ける。
- ③一晚おいたダイコンを水切りし、ざるに広げて数時間天日に干す。
- ④赤とうがらしは種を出して小口切りにする。
- ⑤鍋に漬け汁の材料を入れてひと煮立ちさせ、火を止めてよく冷ましておく。
- ⑥容器にダイコンと赤とうがらしを入れて漬け汁を注ぎ、上下によくまぜて軽い重しをして一日おく。



まめのひとり言

ともにはたらく

ボランティアで介護施設を訪問して、職員の方々が利用者によさしく寄り添って介護している姿を目にするのは、微笑ましくたのしく感じられる。だが、大変な仕事にもかかわらず、その待遇は薄氷ごときお粗末という他はない。

これからますます介護の現場で人手が必要になって来るのに、低い待遇のままでは介護の質にも影響を与えかねない。さらに問題なのは、非正規で働く人たちの不条理な賃金格差である。仕事も時間も同じように働きながら、賃金だけ低いのが現状である。

微笑ましい情景の裏には、格差から生じる人間関係の歪みが渦巻いているとすれば、介護される側に立つケアはおぼつかない。絆が大切といわれるが、それは他者への思いやりから生まれる。自分がその立場にあったらどんな思いがするか。すぐに実現が難しいなら格差是正の方向性だけでも示すべきである。

そうすれば希望が湧いてくる。希望があれば苦しさも不満も乗り越えられる。

“地域で暮らし、働くために”

シリーズ③

障がい者の就労支援について(3)

飯伊圏域障害者総合支援センター 就業支援ワーカー 田中 文子

障がいのある方が働く、働き続けるためには、何らかの支援や配慮が必要となることが多く、そのために平成18年「障害者自立支援法」が施行されて以来、障がいのある方の就労に関する支援体制が強化されてきました。

子供ときから基本的な生活習慣を身につけること、学校や家庭に貢献できる体験を積み重ね、一人ひとりの存在価値を向上させる事が働く意欲につながります。

1：生活意欲を育てる（自分のことは自分でする行動を通し、自分の生活に自信が生まれる）

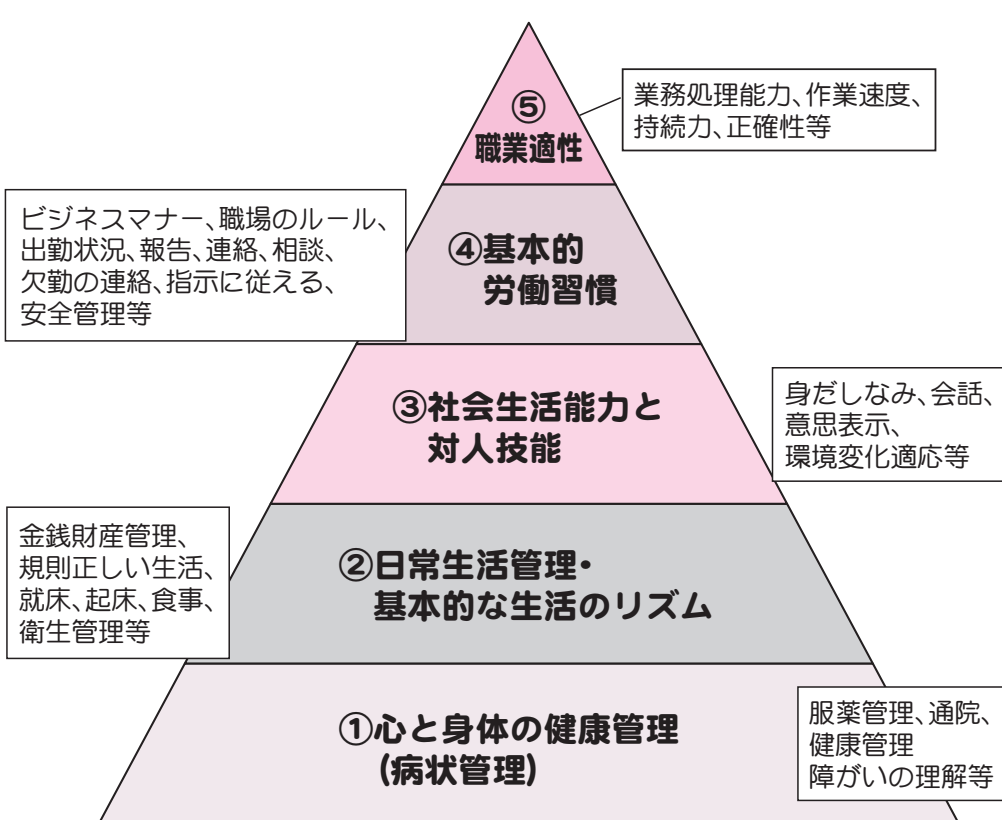
2：勤労観を育てる（家庭・学校・地域等で手伝いや役割を通し、役に立つ、貢献できる喜びを感じ、自信と意欲につながる）

働く意欲につながる力を育てる

これらの力をつけるためにどのようにしたらいいのでしょうか。

- 1：働く体力
 - 2：働く意欲
 - 3：元気なあいさつ
 - 4：自分で通勤できる
- 企業が障がい者を雇用する基準として、個々の特性により違いはありますが、共通して求められるのは、次の4つだといわれています。

前回までは、今仕事に就きたい人の支援について述べてきました。しかし実際に社会で働くには幅広い基本的な生活力が求められます。今回は、働くために必要な力について考えたいと思います。



適した職業に就くために必要なこと

次に実際に就職するための必要な力（準備性）を示します。

3：職業観を育てる（社会のルールの下で実際に通用する働く力を身につける）

このような準備を整えることで、適した職業に就くこと、そして継続することが可能になります。

就業準備性ピラミッド

高齢・障害者雇用支援機構より

第55回

飯田市社会福祉大会



とき

平成24年 **2月16日**〇

受 付 ● **12:20~**

開会・表彰式典 ● **13:00~**

基 調 講 演 ● **14:00~(90分)**

閉 会 ● **15:45**

ところ

飯田市鼎文化センター ホール

テーマ

人と人がつながり
支えあう地域づくり

基調講演

講師

しの はら まく のり
篠原 菊紀氏

SBC信越放送



演題

『**脳を鍛える活脳トレーニング**』

講師略歴

長野県茅野市出身。諏訪東京理科大共通教育センター教授、学生相談室長、東京理科大総合研究機構併任教授。
多チャンネルNIRSを使って、「学習しているとき」「運動しているとき」「遊んでいるとき」など日常的な脳活動や、ちょっと変わった場面での脳活動を調べている。その社会応用が目的。NHK「ためしてガッテン」「クローズアップ現代」「夏休み子ども科学電話相談」、日テレ「スッキリ!」「DON!」「不可思議探偵団」、テレビ朝日「ガリレオ脳研」、フジ「とくダネ!」「エチカの鏡」などでちょっとしたNIRS実験やら解説やら。

アミューズメント、教育、自動車産業などと共同研究あれこれ。

ワーキングメモリートレーニング携帯サイト「しのはら式脳が良くなる研究所」(<http://nouken.net/>) 運営中。

入場無料

手話通訳・要約筆記あります

主催 ● 社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会

後援 ● 飯田市・飯田市福祉事務所

お問い合わせ先

飯田市社会福祉協議会 総務課

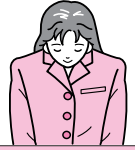
TEL0265-53-3040

「善意銀行」～あなたと福祉をつなぐ窓口銀行～

尊い善意に基づいて提供して下さる「金銭」「物品」を、支援を必要とする方々のために活用させていただいています。

あたたかなご厚意に感謝いたします

平成23年5月16日～10月31日の間にお寄せいただきました「善意」をご紹介します。(順不同・敬称略)



預 託 者 名	預 託 内 容/金 額
鼎壮年団 (東日本大震災義援金として)	33,000
鼎壮年団 (栄村義援金として)	33,000
日本禁煙友愛会 松尾支部 (東日本大震災義援金として)	50,000
オムロン飯田㈱ (飯田手話サークルへ)	44,600
脩久保田建築店 (東日本大震災義援金として)	30,000
飯田高校 高松祭実行委員会・軽音楽班 (東日本大震災義援金として)	19,227
がんばろう日本チャリティコンサート (東日本大震災義援金として)	39,252
飯伊料飲組合 (東日本大震災義援金として)	130,000
飯伊料飲組合 (栄村義援金として)	400,000
針間道夫 (遠山荘へ)	300,000
りんご並木の街 飯田まつり協議会 (東日本大震災義援金として)	260,335
南信三菱自動車販売㈱ (地域福祉へ)	37,501
昭和41年度遠山中学校卒業生還暦記念事業実行委員会 (東日本大震災義援金として)	100,000
久保田製菓㈱ (おさひめチャイルドキャンプへ)	200,000
飯田西中学校 生徒会 (東日本大震災義援金として)	50,000
エース企画 (東日本大震災義援金として)	30,620
後藤八郎ホールインワンコンペ (地域福祉へ)	115,000
上郷地区社会福祉協議会 (岩手県山田町社協へ)	200,000
飯伊建築業協会 (第2飯田荘へ)	リクライニング車イス
イオンリテール㈱イオン飯田店 (飯田市ボランティアセンターへ)	イオンギフトカード
竜峡中学校 (飯田市ボランティアセンターへ)	使用済み切手12kg
㈱外松 (市内福祉施設へ)	お菓子他
エース企画 (市内福祉施設へ)	南信歌謡祭入場券16枚
わたこう呉服店 (岩手県宮古市へ)	反物20反



読者のコーナー

皆様からお寄せ頂きましたハガキの中から、おマメで70号の感想をご紹介します!

11年ぶりに飯田に戻ってきました。社協の活動がこんなにあるなんてビックリしました。
鼎 40代 女性

(間違い探しの絵を見て)前にやった芋掘りを思い出して楽しかったです。またやりたいです。
上郷 10歳未満 女性

思った以上にクイズが難しかったです。
座光寺 10代 男性

今年ゴーヤがすごく手に入り冷凍してありましたので、早速ゴーヤとじゃがいもの料理をしました。すごく美味しかったです。
上郷 40代 女性

ちょっといいお話シリーズ、とても役に立ちます。
伊賀良 40代 男性

一通り目を通すようになりました。なかなか知らなかったことが分かり勉強になりました。
橋南 50代 女性

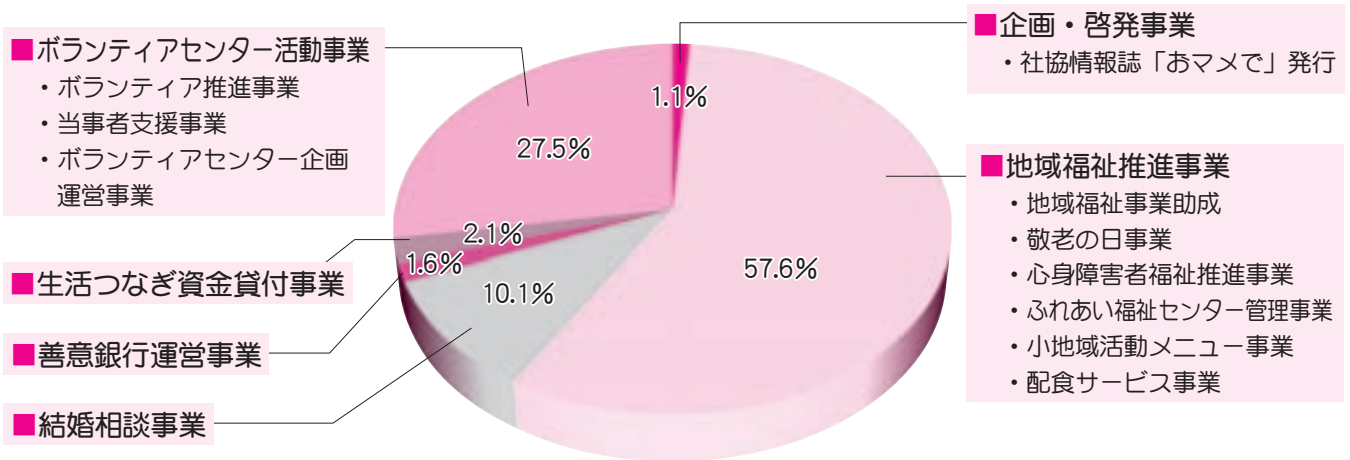
社協会費納入にご協力いただきありがとうございました

市内の各世帯(1号会員)の皆様をはじめ、各会員の皆様には、平成23年度社協会費の納入にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、各地区まちづくり委員会等関係の皆様には、1号会員会費の納入にあたりご協力をいただき、ありがとうございました。

平成23年度総額 4,382,000円

1号会員会費(市内の加入世帯)	4,332,000円	1世帯あたり150円×28,880世帯
2号会員会費(社会福祉に関する団体)	17,000円	1,000円×17団体
3号会員会費(社会福祉を目的とする法人)	23,000円	1,000円×23法人
4号会員会費(団体や連絡組織)	10,000円	1,000円×10団体

皆様からいただきました会費収入は、地域福祉推進のため、下記の事業に活用されています。



- ボランティアセンター活動事業
 - ・ ボランティア推進事業
 - ・ 当事者支援事業
 - ・ ボランティアセンター企画運営事業

- 生活つなぎ資金貸付事業

- 善意銀行運営事業

- 結婚相談事業

- 企画・啓発事業
 - ・ 社協情報誌「おまめで」発行

- 地域福祉推進事業
 - ・ 地域福祉事業助成
 - ・ 敬老の日事業
 - ・ 心身障害者福祉推進事業
 - ・ ふれあい福祉センター管理事業
 - ・ 小地域活動メニュー事業
 - ・ 配食サービス事業

聴導犬を知ってください

NPO法人 飯田ボランティア協会 小澤恭子

10月7日(金)に、生活サポーター講座受講生の皆さんと、宮田村にある日本聴導犬協会へ向かいました。聴導犬かるちゃんのユーザーであり、日本聴導犬協会のスタッフでもある、村澤久実子さんとの出会いから、聴導犬のことを知りたい・学びたいとの想いで出掛けました。

「聴導犬」は、家庭では「電話やドアチャイム、火災報知器が鳴ったよ」と、外出先の病院や銀行では「順番がきたよ」と音の情報を知らせてくれます。また、後から来る車や通行人に気づいて知らせてくれるという安心安全を導いてくれます。ユーザーの方と共に暮らし、心の支えになってくれる「生きた補助者」です。聴導犬のユーザーは、候補犬との二週間の滞在訓練をして認定試験を受けることになっています。

「聴導犬」は、飼い主が見つからない、保健所で処分される犬などの中から適性のある犬を選んで特別に訓練した犬で、訓練では、犬が喜ぶ楽しい訓練のみを行い、国際的にも評価が高い、「遊び」と「停止」を繰り返し脳を活性化させる方法を用います。候補犬になり、最終的に「聴導犬」に育つには、たくさんの訓練時間と大勢の方の支えや愛情が注がれていることを実感しました。

日本にある『身体障害者補助犬法』は世界でもまだめずらしい法律のようです。是非みなさん、聴導犬を知ってください。私たちの意識が聴導犬制度の後押しになります。





掲 示 板



飯田市社協相談窓口のご案内

飯田市社会福祉協議会では、各種相談事業を行っています。相談は無料で、秘密やプライバシーは厳守されます。お気軽にご利用、お問い合わせ下さい。

◇一般心配ごと相談

- 相談日時 毎週 月～金曜日 8:30～17:30まで
- 相談方法 来所又は電話
- 相談員 飯田市社会福祉協議会職員

◇特別心配ごと相談

- 相談日時 毎週火曜日 13:00～16:00まで
- 受付 13:00～15:00まで
- 相談方法 来所順(予約不要)
- 相談員 専門相談員1名

◇法律相談

- 相談日時 毎月 第2金曜日 13:00～17:00まで
- 受付 電話予約受付
- 相談方法 来所(予約制)
- 相談員 市内弁護士

◇結婚相談

- 相談日時 毎月 第2、3日曜日 (休日) 13:30～16:30まで
- 受付 13:30～15:30まで
- 相談方法 来所順(予約不要)
- 相談員 飯田市結婚相談員2名(平日)
- 相談日時 毎週 月～金曜日 8:30～17:30まで
- 相談方法 来所順(予約不要)
- 相談員 飯田市社会福祉協議会 結婚支援アドバイザー

◇お問い合わせ・お申し込み

飯田市社会福祉協議会
飯田市東栄町3108-1
電話 各種心配ごと相談・法律相談 0265-53-3180
結婚相談 0265-53-3182

映画「星の国から孫ふたり」 上映のお知らせ

原作者 門野晴子 (アメリカ・パークレー市に住む孫の実体験)
監督 槇坪亨鶴子 (第7回作品)

自閉症という、見た目にはわかりにくい障がいのある子どもたちを、家庭の視点からどう受け入れ、育てていくのか、一人一人を尊重し、その違いを理解して共に生きることの素晴らしさを訴えている。槇坪亨鶴子さんの遺作となった障がい者観が映像に息吹を与えている。

- と き 平成24年3月10日(土)
- と ころ 飯田文化会館
- 時 間 ①10:30～ ②14:00～
- 前売券 大人(高校生以上) 1,000円
子供(小・中学生) 800円
- ※上映時間 95分
- 主催 NPO法人 飯田ボランティア協会



ちょっと
一息

「おマメで」クイズ??

今回のクイズは「**なぜなぜ**」です。次のなぜなぜの答えはなんでしょう？
答えがわかった方は下記の要領でご応募下さい。正解者の中から抽選で5名様に図書カードを差し上げます。

第1問 **食べると安心するケーキって何？** 第2問 **「しか」は「しか」でも海に**
ヒント：「ホッ」と安心するよ。 **いるしかってどんなしか？**
ヒント：オットセイ、トドといえよ

第3問 **とても驚いているクリって** 第4問 **いくらこいでも、同じところ**
どんなクリ？ **をいったりきたりしてしまう**
ヒント：驚くことを、別の言い方で！ **乗り物って何？**
ヒント：こぐほど高くなるけど、必ず戻ってきます。小学校や公園にあるよ！

応募要項

50

395-0024

飯田市社会福祉協議会
「おマメで」編集委員会宛

- ①クイズの答え
- ②住所
- ③氏名 ④年齢
- ⑤電話
- ⑥「おマメで」の感想

応募締切 1月末日(当日消印有効)

クイズの答え、当選者は72号誌面にて発表
※ご応募の際にお書きいただいた個人情報
はプレゼント発送以外には使用致しません。
※感想等は匿名にて誌面に掲載させて頂く場合がございます。

70号クイズの答え・当選者

答 え：7ヶ所
当選者：丸山 みえ様(松尾)、牧ノ内 友紀子様(竜丘)、佐々木 紀子様(鼎)、
中島 崇様(鼎)、渡辺 加代子様(上郷)
おめでとうございました！たくさんのご応募ありがとうございました。

たくさん
のご応募
お待ち
しています！

